

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月2日(2021.12.2)

【公開番号】特開2020-110537(P2020-110537A)

【公開日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-029

【出願番号】特願2019-5837(P2019-5837)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月21日(2021.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定に用いられる判定情報を記憶可能な保留記憶手段と、

前記保留記憶手段により記憶される判定情報に基づいて複数の変動パターンのいずれかを選択し、該選択した変動パターンで図柄変動を実行可能な図柄変動実行手段と、

遊技者による特定動作を検出して受付ける受付手段と、

遊技者による特定動作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による特定動作の受付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による特定動作が受付けされると、受付後表示を表示させる受付状態実行手段と

を備え、

前記受付状態として、第1受付状態、第2受付状態、及び第3受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第1受付状態は、特定BGMが可聴出力されているなかで発生するものであり、

前記第2受付状態は、前記特定BGMが非可聴状態にされてから発生するものであり、

前記第3受付状態は、前記特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、前記特定BGMが非可聴状態にされてから発生する場合との両方があるものであり、

さらに、

前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記第1受付状態が発生する場合、該特定BGMは、当該第1受付状態が発生している途中で非可聴状態にされないが、前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記第3受付状態が発生する場合、該特定BGMは、当該第3受付状態が発生している途中で非可聴状態にされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定に用いられる判定情報を記憶可能な保留記憶手段と、

前記保留記憶手段により記憶される判定情報に基づいて複数の変動パターンのいずれかを選択し、該選択した変動パターンで図柄変動を実行可能な図柄変動実行手段と、

遊技者による特定動作を検出して受付ける受付手段と、

遊技者による特定動作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による特定動作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による特定動作が受け付けされると、受付後表示を表示させる受付状態実行手段と

を備え、

前記受付状態として、第1受付状態、第2受付状態、及び第3受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第1受付状態は、特定BGMが可聴出力されているなかで発生するものであり、

前記第2受付状態は、前記特定BGMが非可聴状態にされてから発生するものであり、

前記第3受付状態は、前記特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、前記特定BGMが非可聴状態にされてから発生する場合との両方があるものであり、

さらに、

前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記第1受付状態が発生する場合、該特定BGMは、当該第1受付状態が発生している途中で非可聴状態にされないが、前記特定BGMが可聴出力されているなかで前記第3受付状態が発生する場合、該特定BGMは、当該第3受付状態が発生している途中で非可聴状態にされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】